

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成24年1月26日 (2012.1.26)

【公開番号】特開2010-174388(P2010-174388A)

【公開日】平成22年8月12日 (2010.8.12)

【年通号数】公開・登録公報2010-032

【出願番号】特願2009-15841(P2009-15841)

【国際特許分類】

D 2 1 H 27/18 (2006.01)

D 2 1 H 25/04 (2006.01)

D 2 1 H 17/67 (2006.01)

【F I】

D 2 1 H 27/18

D 2 1 H 25/04

D 2 1 H 17/67

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月2日 (2011.12.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

請求項 1 の化粧板原紙を用いて作製する化粧板の製造方法。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 9】

木材パルプのろ水度が 4 5 0 m l C S F 未満だと、樹脂の浸透性が悪くなり、5 5 0 m l C S F を超えると樹脂セービング性が悪くなる可能性がある。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 4】

ウェットプレス後、乾燥後の紙の密度を 0 . 6 3 ~ 0 . 7 3 g / c m ³ に調整する。ウェットプレス後の乾燥後の紙の密度が 0 . 6 3 g / c m ³ 未満だと樹脂セービング性が悪くなり、0 . 7 3 g / c m ³ を超えると樹脂の浸透性が悪くなる。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 6】

カレンダー処理後の密度を $0.74 \sim 0.96 \text{ g/cm}^3$ に調整する。カレンダー処理後の紙の密度を 0.74 g/cm^3 未満だと樹脂セービング性が悪くなる。 0.96 g/cm^3 を超えると樹脂浸透性と樹脂セービング性のバランスが取りにくくなる場合がある。